

保護者の皆様へ

○高学年では…

心身ともに成長してきて、考え方も大人に近づいてきます。個人によって学習への取り組み方が異なり、自分なりに工夫して取り組むことができるようになります。学習の内容は難しくなり、教科書で扱う学習の量も増えていきますが、新聞やニュースなどの中には、学校での学習内容に関連することも多く、家庭での話題にあげると深い理解につながります。興味関心を引き出しながら、学習に主体的に取り組もうという自覚を育てたいです。

○家庭学習の習慣や方法

家庭時間のめやす
10分×学年

50～60分

(1) 家庭学習を習慣化するためのポイント

- まずは、毎日の宿題を最後までやらせることを続けさせましょう。
- テレビを見ながらなど、「ながら」の学習は避けさせましょう。
- 机の上をきれいにし姿勢をよくして取り組ませましょう。
- 言われてから学習を始めるのではなく、自分から学習を始める習慣を身に付けさせましょう。目標を決めて努力できるよう、温かく見守りながら励ましましょう。

(2) 家庭での支援について

- 高学年になっても、子どもは家庭での温かい助言や励ましの言葉でやる気になります。家庭学習を行うときに、時にはそばにいて、励ましてあげたり、不明な点を支援していただいたりすると、子どもの意欲が高まります。
- 自分で宿題や持ち物の確認をさせ、必ず最後までやらせましょう。学校からのお便りをしっかり親に手渡す習慣をつけさせましょう。
- 家族の一員としてお手伝いや役割を決め、計画的な生活が送れるようにしましょう。

(3) 家庭学習の時間のめやす

- 学年×10分程度（例えば、6年生なら $6 \times 10 = 60$ 分）※あくまでもめやすです。
 - ・宿題が多いときは、宿題だけで終わっても構いません。
 - ・習い事等で家庭学習ができないときでも、宿題は必ず取り組ませましょう。

(4) 学習内容例（下のような学習を参考にしてください。）

	国語	算数	その他
	<ul style="list-style-type: none">・漢字練習・意味調べ・日記、感想文・音読・視写・詩の暗唱（百人一首なども）	<ul style="list-style-type: none">・計算練習（ドリル・教科書の問題）・算数日記（今日の学習内容を自分でまとめる。）・習った学習の問題作り	<ul style="list-style-type: none">・読書・勉強したことに関係することを資料などで調べる。・学習内容をもう一度ノートにまとめる。
日常生活	<ul style="list-style-type: none">・わからない言葉、漢字などを辞書で調べる習慣を付けさせましょう。・日本地図、世界地図、地球儀などを身近に置くなど、興味を持つ環境を整えましょう。・自然や生き物とふれあいを持たせ、観察させてみましょう。・家庭科の学習で学んだ、衣・食・住の基本を活用できる場を工夫してみましょう。		



家庭学習の手引き



「進んで学ぶ子」をめざして

1 基本的な生活習慣を見直しましょう

＜早寝早起き・朝ごはん・時間を守る・あいさつや返事 など＞

2 家庭の学習環境を整えましょう

＜決まった場所で・一定の時間・テレビを消して集中 など＞

3 学習習慣の定着をめざしましょう

＜基本的な学習習慣や自主学習の習慣を身につける＞

☆**おうちの人と一緒に読んで、毎日の家庭学習の参考にしましょう!**

5年	組	番	
6年	組	番	

千葉市立土気南小学校

5・6年生の家庭学習について

児童のみなさんへ

- 毎日自分から進んで家庭学習をする習慣を身に付けましょう。
- 毎日50～60分以上は机に向かいましょう。
- 宿題以外にもできる課題を見つけ、継続して学習に取り組みましょう。

○約束 家庭学習のやくそくを、家の人と話し合ってください。

○さあ、家庭学習！その前に…

学校の宿題は、
もう終わったかな？

テレビは、消したかな？

学習中の姿勢には、
気を付けているかな？

机の上は、整理せいとん
できているかな？

学校からのお手紙は、
おうちの人にわたしたかな？

携帯電話を使うときの
約束は決めているかな？

えんぴつは正しく持っているかな？

○家庭学習の内容

国語

<音読>



- ・毎日、音読をする習慣を身に付けましょう。教科書を見ないでもできるくらい練習しましょう。

- ・情景を思い浮かべたり、感情をこめたりするなど、めあてを決めて音読するようにしましょう。詩や俳句、名文を暗唱するのもよいです。

<漢字>

- ・正しい書き順で、正確に文字を書きましょう。短文づくりにも取り組みましょう。
- ・漢字の構成に着目しながら練習しましょう。

<言葉>

- ・国語辞典や漢字辞典を手元に置いて、積極的に使うようにしましょう

<読書>

- ・いろいろな種類の本を読みましょう。長めの本にも挑戦しましょう。

算数

- ・計算力向上のため、よく間違える計算はくり返し練習しましょう。
- ・答えの確かめを、自分でできるようにしましょう。
- ・その日に学習したところの問題を、家でも練習しましょう。同じ問題をくりかえし練習すると、速く・正確に計算できるようになります。
- ・学校で学習したことを、もう一度ノートにまとめてみましょう。まとめたことをおうちの人に伝えてみましょう。
- ・学校で学習した内容と似ている問題を自分で作り、解いてみましょう。
- ・問題の文章を読み、わかったことなどを絵や図（線分図、数直線など）に表してみましょう。

社会・理科

- ・新聞を読む習慣をつけ、自分が興味を持った記事を要約してみましょう。
- ・都道府県や県庁所在地を正確に覚え、それぞれの都道府県の有名なものを調べてみましょう。
- ・歴史上の人物について資料を使ってさらに調べ、まとめてみましょう。
- ・植物や動物の成長の様子や違いを観察し、観察カードにまとめてみましょう。
- ・学習した「はたらき」や「仕組み」が使われているものを探してみましょう。

その他

- ・日記や感想文など、文章を書く機会を増やしましょう。
- ・学習に関係のあることや興味があることを深く調べ、まとめましょう。調べたことについて、自分の考えや意見を書いてみましょう。また、学習したことを家庭生活の中で実践したり、生活に生かしたりしてみましょう。



学習計画・記録表（高学年用）

___年___組___番 氏名_____

今週のめあて（学習のめあてと生活のめあてを両方書きましょう）

	学習計画（教科、内容）、運動	学習時間	ふり返しコメント	家の人の <small>かくじん</small> 確認
例	<国語>音読(5-15 ページ)、漢字ドリル(3・4) <算数>計算ドリル(6-10 ページ)、プリント <社会>世界の国々の特色調べ <家庭科>みそしるをつくる <体育>体をのばす・ほぐす運動	3 時間 30 分	国によって気候がちが い、作られる農作物や 主食も全然ちがった。寒 い地域や暖かい地域 も、もっと調べてみたい。	✓
月 日 (月)		時間 分		
月 日 (火)		時間 分		
月 日 (水)		時間 分		
月 日 (木)		時間 分		
月 日 (金)		時間 分		

「今週のめあて」のふり返し

家の人から一言

先生の確認

- ① 1週間で学習する予定の教科と内容を書きましょう。
- ② 学習が終わったら、学習時間と、学習の内容を振り返り、コメントを書きましょう。
- ③ 家の人に確認してもらいましょう。